

平成25年度原子力被災者健康確保・管理関連交付金に係る基金事業実施状況報告書

平成25年度福島県民健康管理基金(経済産業省+東京電力分)に係る基金事業実施状況

担当課室: 保健福祉部県民健康管理課 保健福祉部地域医療課

No	部局名	事業名	事業の概要	平成25年度 事業費(単位:円)	平成25年度の実施状況
1	保健福祉部	県民健康管理事業 (県民健康管理調査)	<p>原発事故を踏まえ、県民の健康を長期的に渡って見守り、疾病の早期発見、早期治療につなげ、もって県民の健康の維持、増進を図るため県民健康管理調査を実施する。</p> <p>(1) 全県民を対象に事故後4ヶ月間の外部被ばく線量を推計する「基本調査」 (2) 震災時18歳以下の全県民が対象の「甲状腺超音波検査」 (3) 震災時、何らかの避難区域等の指定がされた市町村の住民が対象の「健康診査」 (4) 震災時、何らかの避難区域等の指定がされた市町村の住民が対象の「こころの健康度・生活習慣に関する調査」 (5) 母子健康手帳交付申請者が対象の「妊産婦に関する調査」 (6) 上記の調査結果データを集積するデータベースの構築</p>	2,889,095,955	<p>【基本調査】 H25年度回答数 50,823件(累計532,046件) 被ばく線量推計結果送付件数 61,184件(累計471,713件) 【甲状腺検査】 H25年度受診者数 112,584人(累計受診者数 295,511人) 【健康診査】 H25年度受診者数 53,632人 【こころの健康度・生活習慣に関する調査】 H25年度調査回答数 49,192人 【妊産婦に関する調査】 H25年度調査回答数 5,056人 等</p>
2	"	県民健康管理事業 (WBC、内部被ばく検査事業)	<p>県民の健康不安の軽減を図るため、まずは、18歳以下の子ども及び妊婦を優先的にホールボディカウンターによる内部被ばく検査を実施する。</p>	850,191,532	<p>H25年度における県所有のWBC検査機器での受検者数 44,945人(累計 120,115人) H25年度における県外検査機関等での受検者数 21,254人(累計 69,134人) 平成25年度末における累計受検者数 189,249人</p>
3	"	県民健康管理支援事業 (個人線量計等緊急整備支援事業)	<p>住民自らが放射線量を確認することで、自身の積極的な健康管理につなげるため、市町村が住民に提供する個人線量計等を整備しようとする場合に、その整備費及び線量測定費用等について、県が市町村に対して補助を行う。</p>	434,665,100	<p>42市町村に対して、線量計等整備費及び線量の測定に要する経費を補助した。</p>
4	"	地域がん登録整備推進事業	<p>県内のがんの罹患、転帰(生存、死亡状況とその原因)等の状況を把握し、がん患者を含めた県民が、科学的根拠により効果的ながん医療を享受できるようにする。</p>	26,048,731	<p>平成25年度 届出医療機関数 39施設 平成25年度 届出票登録数 12,268件 平成25年度 死亡個票入力数 15,986件 その他福島県地域がん登録事業に関する説明会を実施</p>
合計				4,200,001,318	

基金の保有区分別の収支状況について

単位:円

基金名称		福島県民健康管理基金	
基金設置法人名		福島県	
A	基金造成のための 国等からの交付決定額		121,164,401,000円
		内訳	(内閣府からの交付決定額) 17,981,983,000円
			(経済産業省からの交付決定額) 78,182,418,000円
			(東京電力からの賠償金額) 25,000,000,000円
B	経済産業省+東電分 平成24年度末残高		87,392,635,128円
C	平成25年度 経済産業省+東電分 交付分の運用収入額		352,568,467円
D	平成25年度 経済産業省+東電分 基金充当事業費		4,200,001,318円
E	平成25年度返還金・ 既収繰越分の執行残繰戻等		0円
F	経済産業省+東電分 平成25年度末残高	B+C-D+E	83,545,202,277円

運用方法と運用収入実績について

科目	当該運用方法を選択している理由	運用金額 (百万円)	運用収入 (円)
預貯金	交付要綱により、元本割れを起こさない 方法で運用する必要があるため。	87,393百万円	9,100,267円
短期・長期信託			
有価証券	交付要綱により、元本割れを起こさない 方法で運用する必要があるため。	77,710百万円	343,468,200円
国債		24,995百万円	25,000,000円
政保債・地方債		52,715百万円	318,468,200円
その他社債等			

<添付資料>

単位:円

1 地方債

銘柄名	購入日	野村證券	SMBC日興証券	みずほインベスターズ証券	大和証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	東邦銀行	銘柄別計 (購入額)	H25年度中の 債券利息
第103回共同債(10年)	H23.10.25		2,999,700,000	999,900,000	1,999,800,000	1,999,800,000		7,999,200,000	80,000,000
第8回北海道債(10年)	H23.10.28	999,900,000		1,199,880,000	499,950,000	999,900,000		3,699,630,000	39,590,000
第1回福井県債(10年)	H23.10.28		799,520,000					799,520,000	8,000,000
第2回熊本県債(10年)	H23.10.28		599,640,000					599,640,000	6,000,000
第354回大阪府債(10年)	H23.10.28		2,000,000,000		500,000,000			2,500,000,000	25,750,000
第5回福岡県債(10年)	H23.10.25					1,000,000,000		1,000,000,000	10,200,000
第2回広島市債(10年)	H23.10.25		499,700,000					499,700,000	5,000,000
第5回神戸市債(10年)	H23.10.19					2,000,000,000		2,000,000,000	20,500,000
第353回大阪府債(10年)	H23.10.17					499,996,369		499,996,369	5,300,000
第1回鹿児島県債(5年)	H23.10.31	599,880,000		499,900,000				1,099,780,000	4,070,000
第77回大阪府債(5年)	H23.10.28	551,889,600	1,999,600,000		499,900,000			3,051,389,600	12,818,400
第29回川崎市債(5年)	H23.10.28	629,685,000	799,600,000					1,429,285,000	5,148,000
第76回大阪府債(5年)	H23.10.17		9,999,423,280					9,999,423,280	39,000,000
第8回兵庫県債(5年)	H23.10.17				1,099,951,328			1,099,951,328	3,960,000
第1回広島市債(5年)	H23.10.17				899,861,054			899,861,054	3,060,000
第3回京都市債(5年)	H23.10.17				519,937,343			519,937,343	1,892,800
第80回大阪府債(5年)	H24.3.30	1,029,987,865						1,029,987,865	3,811,000
第807回東京都債(5年)	H24.3.30		1,499,387,053					1,499,387,053	4,950,000
第3回島根県債(5年)	H24.3.30		999,536,164			399,718,465		1,399,254,629	4,620,000
第2回福井県債(5年)	H24.3.30		1,197,905,983					1,197,905,983	3,648,000
第12回兵庫県債(5年)	H24.3.30		2,899,813,286					2,899,813,286	10,150,000
地方債合計								45,723,662,790	297,468,200

単位:円

2 国債

銘柄名	購入日	野村證券	SMBC日興証券	みずほインベスターズ証券	大和証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	東邦銀行	銘柄別計 (購入額)	H25年度中の 債券利息
第309回利付国債(2年)	H23.11.30						9,997,397,260		10,000,000
第309回利付国債(2年)	H23.12.1						4,998,712,325	14,996,109,585	5,000,000
第314回利付国債(2年)	H24.3.30						9,999,410,950	9,999,410,950	10,000,000
国債合計								24,995,520,535	25,000,000

単位:円

3 政府保証債

銘柄名	購入日	野村證券	SMBC日興証券	みずほインベスターズ証券	大和証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	東邦銀行	銘柄別計 (購入額)	H25年度中の 債券利息
第156回日本高速道路機構債(5年)	H24.3.30		6,991,234,656					6,991,234,656	21,000,000
政府保証債合計								6,991,234,656	21,000,000

平成25年度福島県民健康管理基金に係る基金事業実施状況

福島県保健福祉部児童家庭課

No	事業名	事業の概要	平成25年度事業費 (単位:円)	平成25年度の実施状況
1	母子の健康支援事業	<p>○ 放射線物質による影響について、特に不安を訴える妊産婦や乳幼児を持つ保護者等を対象に、助産師による電話相談窓口を設置するとともに、母乳を与えることへの不安を解消するため、放射線の母乳検査を希望する場合は、検査費用を助成し、検査後のきめ細やかな相談対応に努めた。</p> <p>○ また、市町村保健センターや助産所を会場とした子育てサロンを開催し、母親同士の交流会や相談会を実施するなど、さまざまな不安の解消に努めた。</p>	29,422,118	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 877件 ・母乳検査実施数 51件 ・妊婦及び母子訪問件数 1,050件 ・助産院における母乳育児支援件数 456件 ・妊産婦等の相談交流会 実施回数202回、参加組数2,473組
2	新生児聴覚検査支援事業	<p>福島県で安心して子どもを産み育てられる環境を整備する一環として、新生児聴覚検査の費用を助成し、先天性聴覚障がい児の早期発見・早期療育に努めた。</p>	90,400,909	<p>出生数 14,476人 初回検査数 13,410人 カバー率 92.6%</p> <p>県内の産科医療機関に検査機器が整備されることにより、ほぼ全新生児が当該検査を受診できる環境となり、体制整備が図られた。</p>
合計			119,823,027	

別紙

基金の保有区分別の収支状況について

単位：円

基金名称	福島県民健康管理基金	
基金設置法人名	福島県	
A	基金造成のための国からの交付決定額	700,000,000円
B	平成24年度運用収入額	403,593円
C	平成25年度運用収入額	502,016円
D	平成24年度事業費	104,897,371円
E	平成25年度事業費	119,823,027円
F	平成25年度末残高 (A+B+C)-(D+E)	476,185,211円

運用方法と運用収入実績について

科目	当該運用方法を選択している理由	運用金額(円)	運用収入(円)
1 預貯金	元本割れを起こさない方法で運用するため。	588,433,593円	246,224円
		596,190,016円	255,792円
			502,016円

別紙 1

福島県立医科大学 災害こころの医学講座

当講座は平成 25 年 10 月 1 日に開講し、職員 2 名（教授、事務員）で活動を行ってきた。

1. 当講座の活動実績

(ア) 放射線医学県民健康管理センター関連の活動

- ① こころの健康度・生活習慣支援部門の管理（部門長）
- ② 電話支援相談員に関する教育研修
- ③ 甲状腺 2 次検査対象者へのカウンセリング支援

(イ) ふくしま心のケアセンター関連の活動

- ① センター顧問として、専門員スタッフへの教育研修（別紙①参照）
- ② 自殺予防・ポストベンション等へのコンサルテーション
- ③ 沿岸部市町村職員に対する精神保健調査研究（講座とケアセンターとの合同研究）

(ウ) 学術報告等

- ① IAEA ウィーン本部における福島県トラウマ関連障害に関する報告
- ② IAEA 福島県立医科大学合同シンポジウムでの報告
- ③ ” Radiation Disaster Medicine. 2013, Springer” の分担執筆

(エ) その他の教育研修事業

- ① 環境省主催ワークショップでの講演（「コミュニケーターの人材育成に係る研修事業」等）
- ② 放射線医学総合研究所での研修講義
- ③ 講座開設記念シンポジウムの運営（別紙②参照）
- ④ その他とくに避難地域職員等に対する各種メンタルヘルスに関する講演会

<別紙①>

ふくしま心のケアセンター 研修分（平成 25 年度 10 月～3 月）

1. 実施場所・日時

	日時		場所
1	平成 25 年 10 月 10 日	10:00～17:30	いわき方部センター
2	平成 25 年 10 月 11 日	17:45～19:15	南相馬駐在
3	平成 25 年 10 月 15 日	11:00～17:00	県中方部センター
4	平成 25 年 10 月 22 日	9:00～17:00	いわき方部センター
5	平成 25 年 10 月 25 日	8:45～11:00	県中方部センター
6	平成 25 年 10 月 30 日	13:30～15:30	南相馬駐在
7	平成 25 年 11 月 1 日	16:00～17:30	いわき方部センター
8	平成 25 年 11 月 25 日	13:30～17:00	南相馬駐在
9	平成 25 年 12 月 12 日	11:00～16:30	いわき方部センター
10	平成 25 年 12 月 24 日	8:00～9:00	いわき方部センター
11	平成 25 年 12 月 24 日	15:00～17:00	県中方部センター
12	平成 26 年 1 月 10 日	15:00～17:00	いわき方部センター
13	平成 26 年 1 月 20 日	9:00～19:00	いわき方部センター
14	平成 26 年 3 月 11 日	16:00～18:00	県中方部センター
15	平成 26 年 3 月 12 日	13:00～16:00	いわき方部センター

2. 内容

研修の内容は多岐にわたる

(ア) 講義形式の研修

(イ) 精神医学的面接法の習得にかかわるスキルアップ講習

(ウ) 事例検討のスーパーバイザー、アドバイザー

(エ) 現地での面接指導 等

3. 参加人数

おおよそ 5 名～20 名

参加者は他職種となるが、臨床心理士、保健師など

<別紙②>

設立記念シンポジウムの実施概要

●シンポジウムの内容

講演①「福島の実状と本講座の果たすべき役割」

前田正治（福島県立医科大学 医学部 災害こころの医学講座 教授）

講演②「21世紀の災害精神医療の目指すもの」

金吉晴（国立精神・神経医療研究センター災害こころの情報支援センター センター長）

講演③「東日本大震災と子どもの心のケア 原発被害の特殊性」

奥山眞紀子（国立成育医療研究センターこころの診療部 部長）

講演④「心の復興と生活再建」

加藤 寛（兵庫県こころのケアセンター センター長）

シンポジウム「福島における復興期のメンタルヘルスケアを考える」

座長：前田 正治（福島県立医科大学 医学部 災害こころの医学講座 教授）

シンポジスト：加藤 寛（兵庫県こころのケアセンター センター長）

奥山眞紀子（国立成育医療研究センターこころの診療部 部長）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター 災害こころの情報支援センター センター長）

●参加人数 約70名

【経費】

「災害こころの医学講座」の設置に係る人件費

教授 1名 5,842,172円

事務員 1名 713,474円

6,555,646円

別紙2

基金の保有区分別の収支状況

(単位:円)

日付	収入		支出		残高
2013/11/21	基金造成	200,000,000			200,000,000
2014/3/31			事業費取崩し	6,555,646	193,444,354

※福島県の出納局においては、基金の運用は半年又は1年で行っております。

したがって、平成25年度は、期間が半年未満であったため、運用できませんでした。

なお、平成26年度においては、193,048,000円を譲渡性預金で運用しております。

※譲渡性預金で運用している理由

- ・大口定期預金より利率が高く、安全であるため。